

●アブラゼミに寄生したセミヤドリガの幼虫



セミヤドリガ (*Epipomponia nawai*) は、幼虫の時期にセミの成虫に外部寄生する蛾の仲間で、セミの体液を吸いながら成長します。通常はヒグラシに寄生するのですが、極稀にアブラゼミなど他の種類のセミに寄生する事が報告されています。今回は日進市で運良くアブラゼミに寄生したセミヤドリガを見つける事ができました。なお、このセミヤドリガを世界で最初に発見したのは、岐阜市にある名和昆虫博物館の創設者である名和靖先生で、学名の中の種名「*nawai*」は名和先生への献名となっています。